

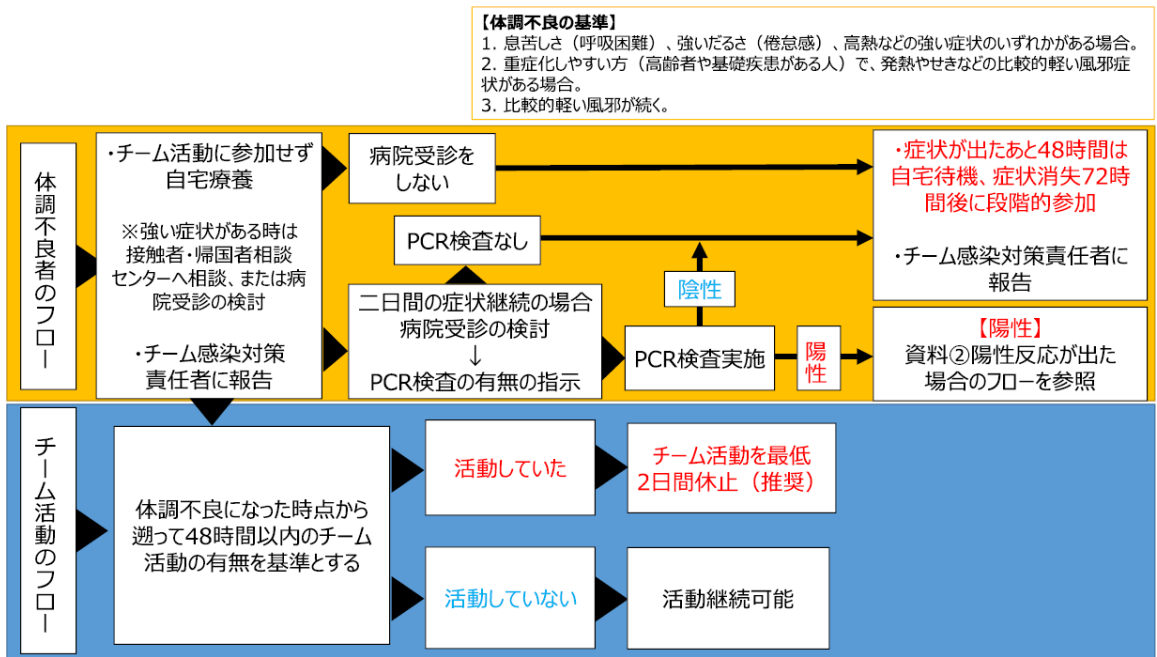
新型コロナウイルス感染拡大防止

事業・活動実施ガイドライン（手引き）第5版（抜粋）

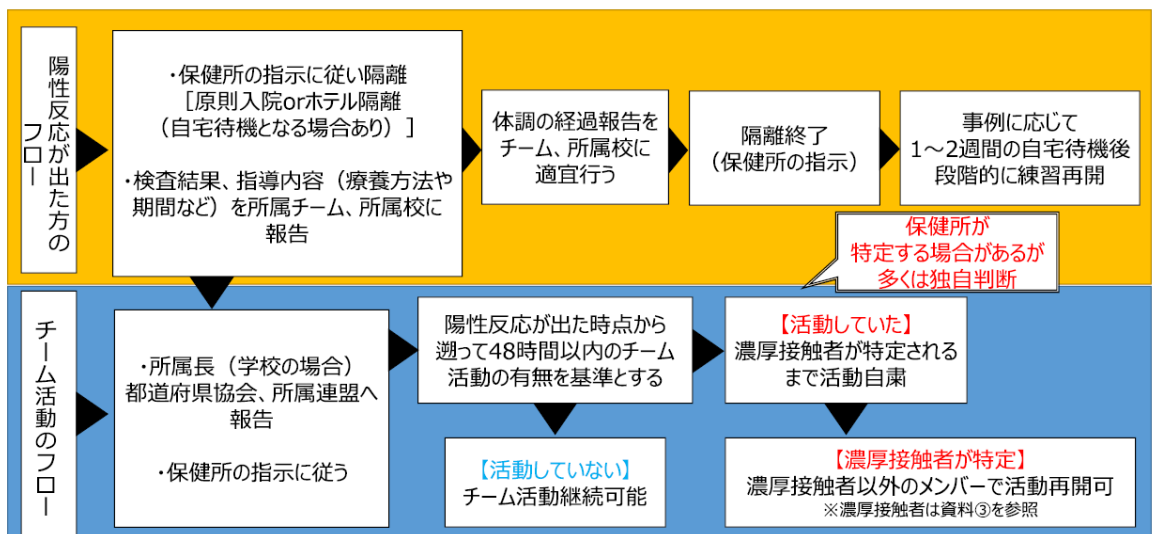
【考え方】

- 最も大切なこと： **集団感染（クラスター）**・**感染拡大**を起こさないこと、**誹謗中傷**を生み出さないこと
- 大前提：バスケットボール活動を行ってよいのは「**感染していない者**」
- 体調がおかしいと感じたら、**積極的に**休むこと
- チーム内・関係者・保護者等と**共通認識**をもつこと

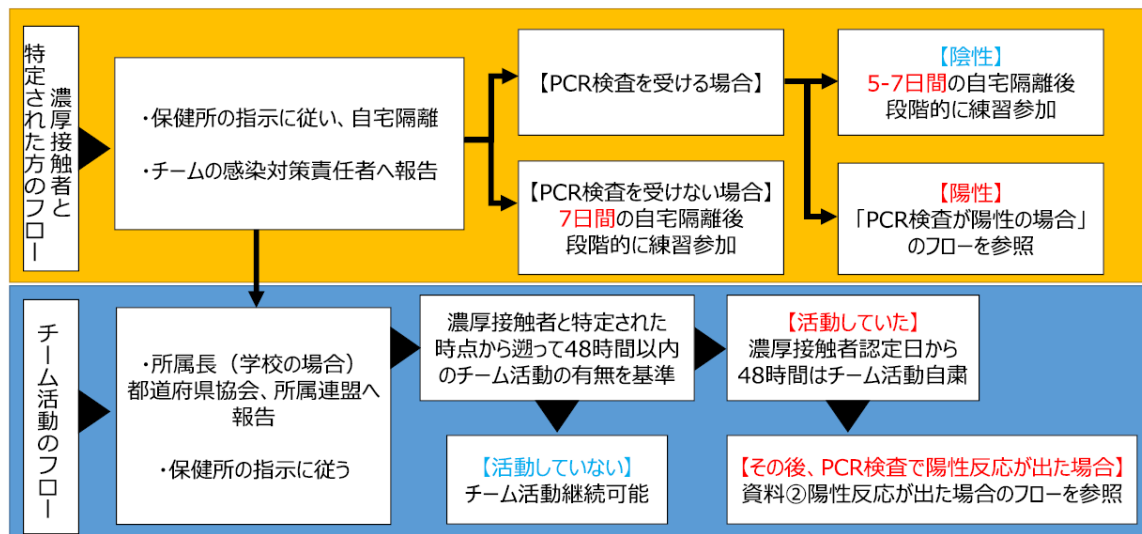
1. チーム内の選手・スタッフから体調不良者が出た場合のフロー



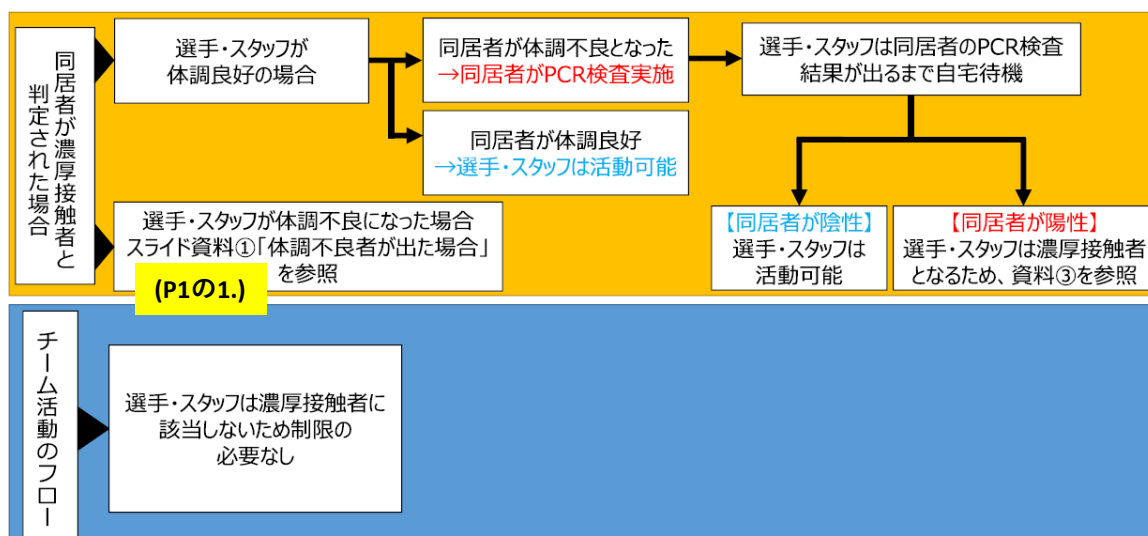
2. チーム内の選手・スタッフから陽性者が出た場合のフロー



3. チーム内の選手・スタッフが濃厚接触者として特定された場合のフロー



4. チーム内の選手・スタッフの同居者が濃厚接触者として特定された場合のフロー



5. 学級閉鎖の場合の対応について

学級閉鎖中の選手はチーム活動への参加を自粛してください。なお、該当選手の兄弟・姉妹の選手はチーム活動への参加が可能です。

【お願い】

上記の対応フローの遵守を強くお願いします（報告先：U12部会広島地区事務局）。万が一、上記の対応フローから外れた対応をしたチームが判明した場合、厳正なる対応をいたします。

参照

JBA HP：【重要】新型コロナウイルス感染症に関する「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン第5版」策定・公開のお知らせ

<http://www.japanbasketball.jp/news/63124>

*新型コロナウイルス対応チェックリスト（健康チェックシート含む）の案内もあります。